

■殺虫剤：農業用

スピノシン系

ディアナ®SC

登録番号：22910

毒性：－

消防法：－

有効年限：3年

成分 スピネトラム……11.7%

物理的・化学的性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

包装：100ml×60 200ml×20

◆特長

- チョウ目害虫からアザミウマ目害虫・ハエ目害虫に対しても防除効果を発揮し、幅広い害虫防除ができます。
- チョウ目害虫に摂食阻害活性が早く現れるので、被害の拡大を抑えます。
- 収穫前日までご使用いただけます。
- 計量・調製のしやすい液状製剤です。

◆適用と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スピネトラムを含む農薬の総使用回数		
稲	イネツトムシ コブノメイガ フタオビコヤガ ニカメイチュウ	4,000～ 6,000倍	60～150ℓ/ 10a	収穫7日前 まで	2回 以内	散布	3回以内 (直播でのは種時 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)		
トマト ミニトマト なす	コナジラミ類 アザミウマ類 ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ	2,500倍 2,500～ 5,000倍	100～300ℓ/ 10a	収穫前日 まで			2回 以内	散布	2回以内
ピーマン	コナジラミ類 アザミウマ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ	2,500倍							
だいこん	コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ ウワバ類 カブラハバチ ハモグリバエ類	2,500～ 5,000倍							

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スピネトラムを含む農薬の総使用回数
はくさい ブロッコリー	アザミウマ類 コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ	2,500～ 5,000倍	100～300ℓ/ 10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2回以内
	ハスモンヨトウ ウワバ類 オオタバコガ						
キャベツ	アザミウマ類	50～ 200倍	セル成型育苗トレイ 1箱またはペーパー ポット1冊(30×60mm・ 使用土壌約3～4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半	1回	灌注	3回以内 (定植時までの処理は 1回以内、定植後の 散布は2回以内)
かぶ なばな類	コナガ ハスモンヨトウ	2,500～ 5,000倍	100～300ℓ/ 10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2回以内
カリフラワー	コナガ アザミウマ類 アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ						
	非結球あぶらな科葉菜類 (こまつな、チンゲンサイ を除く)						
こまつな	アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ						
チンゲンサイ	コナガ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類						
メロン きゅうり	コナジラミ類						
かぼちゃ	アザミウマ類 ネギハモグリバエ ハスモンヨトウ						
	アザミウマ類 シロイチモジヨトウ ネギハモグリバエ ネギコガ						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スピネトラムを含む農薬の総使用回数
らっきょう	ネダニ類	2.500倍	—	植付前	1回	30分間 種球 浸漬	3回以内 (種球浸漬は1回 以内、散布は2回 以内)
にら	アザミウマ類	2.500～ 5.000倍	100～300ℓ / 10 a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2回以内
レタス 非結球レタス	ハモグリバエ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ アザミウマ類						
セルリー	ハスモンヨトウ						
いちご	アザミウマ類 ハスモンヨトウ						
	コナジラミ類 クロバネキノコバエ類	2.500倍					
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロオビノメイガ ハモグリバエ類						
ばれいしょ かんしょ	ハスモンヨトウ						
豆類(未成熟) 豆類(種実、 ただし、あずき、 らつかせいを除く)	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アザミウマ類	2.500～ 5.000倍					
あずき	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アズキノメイガ アザミウマ類						
アスパラガス	コナジラミ類	2.500倍					
	アザミウマ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ ジュウシホシクビナガハムシ	2.500～ 5.000倍					
てんさい	ヨトウムシ シロオビノメイガ	5.000～ 7.500倍	100～300ℓ / 10 a				
茶	チャノキイロアザミウマ チャノコカクモンハマキ チャノホソガ チャハマキ ヨモギエダシャク チャトゲコナジラミ ニトベミノガ	2.500～ 5.000倍	200～400ℓ / 10 a	摘採前日 まで	1回		1回

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スピネトラムを含む農薬の総使用回数
花き類・観葉植物 (りんどうを除く)	アザミウマ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	2,500～ 5,000倍	100～300ℓ / 10 a	発生初期	2回 以内	散布	2回以内
	コナジラミ類	2,500倍					
りんどう	アザミウマ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	2,500～ 5,000倍					
	リンドウホソハマキ コナジラミ類	2,500倍					
わた	アザミウマ類 オオタバコガ	2,500～ 5,000倍	200～700ℓ / 10 a				
樹木類	ハマキムシ類						

ラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないで下さい。

◆注意事項

- (1)使用前によく振ってから使用すること。
- (2)散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせ調節すること。
- (3)散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布すること。
- (4)蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蚕に給餌しないこと。
- (5)ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけること。
 - ③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- (6)間引き菜、つまみ菜に使用しないこと。
- (7)本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (8)適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

◆安全使用上の注意

- (1)本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2)使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3)作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4)かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

(5)街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

◆**魚毒性**

この登録に係る使用方法では該当がない。